

“出会い” “つながり” “感謝”

教育広報「真心」では、主に流山市の教育情報を発信してきました。平成2年7月18日に第1号が発行され、今回50号を発行することになりました。この間に大鷲の「な が れ や ま っ 子」が市内の小中学校を巣立ち、様々な分野で活躍しています。また、子どもたちを支えて下さる方々も、地域にはたくさんいらっしゃいます。そんな方々から今回50号に寄せて、近況と後輩に向けたメッセージが届きました。

あきらめない勇気をもって

横浜ベイスターズ 東日本担当スカウト 田中 幸雄



私は現在、横浜ベイスターズでスカウトをしています。1982年に社会人野球の電電関東（現NTT東日本）からドラフト1位で日本ハムファイターズに入団しました。流山小学校～流山南部中～流山高校、という経歴ですが、社会人野球に入った事が私のターニングポイントだったと思います。

プロに入って1年目に5勝を挙げ、1985年にプロ野球史上55人目のノーヒット・ノーランを達成しました。日本ハムに8年、中日に2年、現役生活を送りその翌年から日本ハムに戻りスカウトの仕事をしています。素質のある選手やすぐにプロの世界で通用する選手を自分の目で見て決断しなければならぬ重要な仕事です。私は運よくプロの世界に入ってから、野球だけで生活が出来ますが挫折もありました。その時助けてくれたのが友人でした。みなさん、信頼できる友人をたくさんつくってください。自分の夢や興味あるものに対してはまず好きになってください。「あきらめない勇気さえあればいつか夢は実現する」毎日毎日の積み重ねが大切になってきます。頑張ってください。



宝物を見つけてください

ヴァイオリニスト 小高根 ふみ



私は長崎小、八木中を卒業しました。小中学生の頃は、とにかく学校へ行くことが楽しみでした。友達と過ごす時間が楽しくて、合唱や吹奏楽の部活にも参加していました。家でひとりヴァイオリンやピアノを練習する時よりも何倍も楽しかった記憶があります。

現在は音楽の楽しさを伝えるべく教育活動とコンサート活動にかかわり、子どもから大人まで、多くの人と接しています。子どもたちからは大人が思いつかないような疑問や考えを投げかけられ、大きな刺激を受けます。生徒の中には私より年上の方もおられるので、何かを学ぼうとする心意気は素敵なものであり、「学ぶことに年齢など関係ない。」ということを実感しています。

小中学生の間は、何かにとことん取り組める良い時期だと思います。どんなことでも、極めれば極めるほど面白くなります。私の場合は音楽がそうでした。それが今の仕事にもつながっています。ぜひ、なんでも挑戦してみてください。その中から、生向き合える宝物が見つかるかもしれませんよ。



子どもたちの安全を守って

八木地区自治会連合会
パトロール隊長 松本 正



私が所属する団体は、流山市八木地区自治会連合会防犯パトロール隊です。流山市の東部地区で活動しています。この地区は森や林、畑や田んぼが点在する緑の多い地域ですが、平成15年11月に小学生と中学生が2日間で6件、車に引き込まれるという事件が発生しました。これを機に「自分たちの街は自分たちで守ろう」をスローガンに自治防犯パトロール隊が結成されました。毎月2回活動していますが、それ以外にも各自治会において地域の実情に合わせた独自のパトロールを行い、子どもたちの安全を見守っています。元気がいっばい子どもたちの挨拶と笑顔が励みになり続けていますが、卒業し成人した若者達ががんばっている姿を見るとうれしくなります。

子どもの体力、運動能力は昭和60年頃をピークに長期の低迷傾向にあるそうです。体格は親の世代を上回っていますが、体力、運動能力は反対に下回っているそうです。皆さん運動もががんばってください。



感謝の気持ちをお忘れずに

市立船橋高等学校 陸上部 梨本 真輝



初めまして梨本真輝です。僕は流山小学校、流山南部中学校を卒業して、市立船橋高校に通っています。小学校4年生から陸上を始めて、今も陸上を続けています。陸上を始めてから今までいろいろな方々にお世話になり、自分一人の力ではここまで頑張れなかったと思うと感謝の気持ちでいっぱいになります。特に、中学校の顧問の伊藤浩先生には3年間指導していただき、一緒にたくさん大会に出場することもできました。今の自分が市立船橋で陸上を続けているのも、伊藤先生と出会えたからです。高校と中学は違う事がたくさんあり、最初は高校生活に慣れるのが大変でした。毎日の電車通学も大変でした。でも今は慣れて勉強も部活の方も頑張っています。現在は、高校最後のインターハイ・2012年の世界ジュニア陸上出場を目標に、実現に向けて感謝と恩返し気持ちをお忘れずに、日々努力しています。そういう気持ちを忘れずに頑張れば必ず結果がついてくると思うので、皆さんも、感謝の気持ちを忘れずに頑張ってください。

